

第1回公募展 古川美術館 Fアワード 応募用紙

作品情報欄

フリガナ 作品名			
制作年			
寸法		重量	(概算で構いませんが、クレーンなどが 必要な重量でないことを確認してください)

作品のアピールポイント (800字程度)

※使用した素材、技法などについてもできるだけ記入してください。

※作品画像には必ず天地がわかるように表記をして下さい。

※壁にかけられないなど特殊な場合は、展示方法を図示して下さい。

※作品画像は、全体がわかる正面から撮影した画像は必須。その他、アピールしたい部分の拡大、レリーフなどは角度を変えて撮影したものなど、合計3枚まで添付が可能。但しデジタルデータの場合は合計サイズ5MB以内とします。



Toward the Future
from Furukawa Art Museum!!

公募展募集要項
第1回 古川美術館

F
アワード
エフ
～次世代につなぐ～

洋画を志す若者よ集え!!

応募期間 | 2021年 8.21 [土] - 12.10 [金] (必着)

ジャンル: 洋画 Fアワード大賞(大学生部門) 100万円
Fアワード大賞(高校生部門) 50万円
審査員特別賞 他

審査員: 青山昌文(放送大学教授 領域 美学・芸術論)、加藤鉦次(名古屋造形大学名誉教授)、
藤森兼明(日本藝術院会員・日展顧問)、山本富章(美術家)、古川爲之(古川美術館 館長)
※敬称略 50音順

主催: 公益財団法人 古川知足会 古川美術館
後援: 愛知県教育委員会、岐阜県教育委員会、三重県教育委員会、名古屋市教育委員会
中日新聞社、CBCテレビ、東海テレビ放送、株式会社コミュニティネットワークセンター
スターキャット・ケーブルネットワーク株式会社

1. 趣 旨

公益財団法人古川知足会35周年の記念事業として、東海三県に在住または在学し、芸術の道を志して学ぶ高校生、大学生を対象にした洋画の公募展を開催します。
本公募展を通じて文化、芸術を担う若者の未来を支援し、地域の芸術振興に資するとともに、新進作家の覚醒に寄与することを目的とします。

2. 出品料 無料

3. 応募期間 2021年8月21日～12月10日(必着)

4. 出品規定

①資格

大学生部門:

2021年4月時点で大学、大学院、各種専門学校に在籍のもの

高校生部門:

2021年4月時点で高校、予備校に在籍するもの

但し18歳未満は保護者の同意書が必要

共通:東海三県(愛知・岐阜・三重)に在住、もしくは在学しているもの(国籍は問いません)。年齢30歳以下

②ジャンル 洋画 ※詳細は画材・技法の項目を参照

③テーマ 自由

④点数 1人1点

⑤作品について

- ・本人制作による新作であること。単独で制作したものに限る。共同制作による作品は不可。
- ・過去1年以内に制作された未発表作品とする(応募時を基準とする)。但し、個展もしくは所属する学校の卒業制作や校内展覧会などのグループ展に発表された作品はその限りではない。
- ・既発表作に加筆したものは不可。
- ・一次審査応募後の加筆は不可。

◎画材・技法

一般的な洋画で用いられる技法(油彩、水彩、アクリル。その他の技法を用いたものやミクストメディアなども可)による描画作品を基本とする。但し日本画技法のみは不可。布、紙、キャンバス、ボード、パネル、石、木など、描く素材・形は自由。但し規定の大きさを超えないこと。

◎大きさ

大学生部門:

50号を基本とする 1167×910mm

高校生部門:

30～50号 30号 910×727mm ～ 50号 1167×910mm

※大学生・高校生部門共通事項:

変形サイズの場合は長辺が1167mmに収まるサイズであること。

◎形状

- ・平面を基本とするが、表現上、立体構造となるのは可。
- ・額装を基本とし、壁掛け展示を基本とするが、作品の形態上で、額装が不可能な場合や、展示補助具について不明な場合は、応募時に主催者まで事前に問い合わせること。
- ・展示の際に組み立てなど大掛かりな細工や作業が必要なものは不可。
- ・植物や危険物、床面や壁面を汚損・破損する恐れのあるものは不可。

◎重量

重量制限あり 壁掛けの作品の重量は50kgを目安とする。

5. 審査について 二段階審査による審査を実施

1)一次審査:古川美術館学芸課による写真審査

◎郵送での応募

応募用紙に記入の上、作品画像(A4サイズ、写真専用印刷紙を使用、裏に作者名と作品名を明記)を添えて送付のこと。
※封筒の表に「Fアワード応募(【高校部門】or【大学部門】)」と記載のこと。

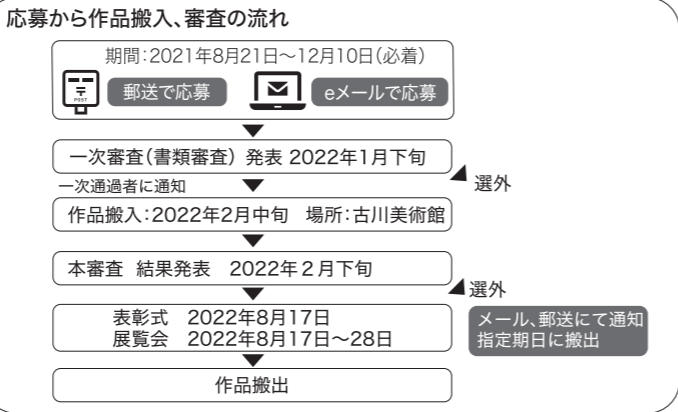
◎メールでの応募

古川美術館ホームページより応募用紙のファイル(Word)をダウンロードして必要事項を入力の上、作品のデジタルデータ(5MB以内・jpeg形式)を添付して送付のこと。
※件名に「Fアワード応募(【高校部門】or【大学部門】)」と記入のこと。

共通:作品画像は、全体がわかる正面から撮影した画像は必須。その他、アピールしたい部分の拡大、レリーフなどは角度を変えて撮影したものなど、合計3枚まで添付が可能。但しデジタルデータの場合は合計サイズ5MB以内とする。

2)本審査:本公募展審査員による審査

下記項目6の審査員により、一次審査通過作品を審査、受賞作品も決定。
応募資格:一次審査通過者(郵送、もしくはメールで通知)
応募方法:審査会場へ作品を搬入のこと。
搬入日時:2022年2月中旬を予定(詳細は一次審査通過時に通知)
場 所:古川美術館
※搬入、搬出の費用は応募者が負担すること。
※直接搬入、配送業者による搬入のどちらも可能。



6. 審査員

青山昌文(放送大学教授 領域 美学・芸術論)
加藤鉦次(名古屋造形大学名誉教授)
藤森兼明(日本藝術院会員・日展顧問)
山本富章(美術家)
古川爲之(古川美術館 館長) ※敬称略 50音順

7. 審査結果発表

2022年2月下旬
①古川美術館HPにて入選者発表
②入選者本人に郵送・メールにて通知

8. 賞

Fアワード大賞(大学生部門) 1名 副賞 100万円
Fアワード大賞(高校生部門) 1名 副賞 50万円
審査員特別賞 他

9. 授賞式 2022年8月17日(水)

10. 展覧会

第1回 公募展「古川美術館 Fアワード 次世代につなぐ」展
2022年8月17日(水)～8月28日(日) 但し22日(月)は休館

11. 展覧会会場 古川美術館 第1展示室、特別展示室、第2展示室

12. 注意事項 応募前に必ずお読みください

- ①未完成、未乾燥の状態の作品、及び輸送・展示作業中に破損や他を汚損する恐れのある作品及び異臭などを発する作品は受け付けません。
- ②出品規定並びに応募方法に違反する場合は、審査の対象外とします。
- ③入選・受賞が決定された後でも、出品規定および法令等に反していることが明らかになった場合は、その入選・受賞を取り消します。
- ④審査結果の問い合わせ、また異議申し立てには応じません。
- ⑤入選作品の画像については、一次審査に応募した時点で、本公募展、図録、チラシ等の広報印刷物、及び主催者のホームページやSNSへの掲載、報道への画像提供について承諾したものとします。
- ⑥応募者の個人情報、本アワード以外の目的、用途には使用しません。尚、個人情報は、主催者公式ホームページに記載の特定個人情報の適正な取り扱いに関する基本方針により管理します。
- ⑦原則として応募用紙(データ)は返却しません。
- ⑧作品中に使用・引用する他者の美術作品、映像イメージ、写真、商標などは、必ず著作権者の許諾を得た上で応募してください。万が一、第三者からの権利侵害、損害賠償等の主張がなされた場合は、応募者が自身の責任で対処することとし、主催者は一切責任を負いません。

13. 免責事項

本公募展への出品物については、主催者がこれを管理します。但し、不慮の事故や保管期日までに引取りに来ない場合、火災地震等による損害についてはその責を負いません。

(切り取り線)

参加部門	<input type="checkbox"/> 大学生部門	<input type="checkbox"/> 高校生部門	該当する部門に <input checked="" type="checkbox"/> を記入
------	--------------------------------	--------------------------------	---

作者情報欄

フリガナ氏名			
生年月日	西暦	年	月 日 満 歳 (2021年4月1日時点)
住所	〒		
電話			
メールアドレス			
学校名			
学校の所在地			
学科・コース			
学年		卒業見込み年月日	修了見込み年月日

18歳未満の場合の保護者同意書欄

署 名	応募する生徒・学生の名前
	署名(保護者) 氏名 応募者との続柄 ()
	保護者連絡先 〒 TEL

この同意書をもって、18歳未満の応募者の居住県、学校の所在地(県)、氏名、学年など、入選時において一部の情報の公開に同意したものとします。



ファイルダウンロードはこちらから